

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院救急科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

院外心停止蘇生後患者における頭部 CT の予後予測に関する検討：

灰白質/白質比率 (GWR : grey-white matter ratio) の取得時間と精度に関しての多施設
後ろ向き観察研究

2. 対象となる方

当院救急外来を受診され、2007年1月1日から2019年12月31日までの期間に当院に
搬送された院外心停止症例のうち成人例の患者さんとなりますが、この研究への参加は自由
です。参加されなくても通常と変わらない診療を受けることができます。また一旦参加さ
れた場合でも、やめることができます。2021年5月31日までに下記の連絡先までお申し
出ください。

3. 研究目的

心停止蘇生後の患者さんは、心拍が再開しても永続的かつ広範な脳の障害がおこる場合
があり、神経予後予測の重要性が強調されています。頭部 CT は侵襲が少なく簡便であるこ
とから最も広く施行されている検査ですが、現段階では、その評価方法は定まっていませ
ん。この研究の結果を通して、今後、患者さんにより良い医療を提供できるように役立て
たいと考えています。

4. 研究期間

2021年3月（倫理審査委員会承認後）～ 2021年12月31日（予定）

5. 研究に用いる情報の種類

診療情報等：年齢，性別，初期心電図波形（VF・VT・PEA・Asystole・不明），除細
動（有・無・不明），病院前心拍再開（有・無・不明），心停止の目撃（有・無・不明），バイス
タンダーCPR（有・無・不明），心停止原因（心原性・非心原性），救急搬送中の心拍再開（有・
無），来院前CPC（1-4），心拍再開28日後CPC（1-5），心停止蘇生後の頭部CT値（GWR），心
停止蘇生後から頭部CT撮影までの時間，ECPR（人工心肺を使った蘇生：有・無）血液検査
（生化学：LDH, AST, ALT, CK, CK-MB, Na, K, Cl, NH₃，凝固：D-dimer, FDP, PT, APTT,
PT-INR, Fib, 血球：WBC, Hb, RBC, Plt），動脈血液ガス検査（pH, BE, Lac）

6. 実施方法

この研究に使用する情報を研究代表機関に提供させていただきます。研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで電子的配信にて提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

【主な提供方法】 電子的配信

7. 研究組織

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
生体制御科学専攻 生体機能制御学講座 救命救急・災害医学分野 : 内藤 宏道

診療情報の提供施設およびその施設の提供責任者

岡山済生会総合病院	本郷 貴識
岡山赤十字病院	飯田 淳義
岡山大学病院	小崎 吉訓
津山中央病院	村上 勇也
広島市立広島市民病院	市場 稔久

8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻
生体機能制御学講座 救命救急・災害医学分野 内藤 宏道

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院救急科 市場 稔久

9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。
また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号
電話 (082) 221-2291 (代表)
広島市立広島市民病院救急科 市場 稔久